

□令和7年度スローガン

笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ／助け合おう友と
「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で

【ひとり言】

スマホで調べてみると、
「**今年の漢字**」は、
「**熊**」「**高**」「**米**」などが
有力視されているとのこと…。
安全保障、食料、家計、地域、
国際情勢、為替など、
複数の分野にわたる出来事や、
人々の暮らしの実感、
ニュースの関心と
重なるため…だそうです。

この「今年の漢字」は、
日本漢字能力検定協会
が主催し、
その年の世相を表す
漢字一文字を
全国から募集し、
毎年12月12日の「漢字の日」
に発表するキャンペーンで、
1995年に始まり、
今年で30周年を迎える
年末の風物詩となっています。
ちなみに1995年からの
「今年の漢字」を調べてみると、

1995…「**震**」阪神・淡路大震災
1996…「**食**」集団食中毒多発
1997…「**倒**」大企業・銀行の倒産
1998…「**毒**」毒物カレー事件
1999…「**末**」世紀末＋末広がりの期待
2000…「**金**」シドニー五輪金メダル
2001…「**戦**」9.11同時多発テロ
2002…「**帰**」北朝鮮拉致被害者帰国
2003…「**虎**」阪神18年ぶり優勝
2004…「**災**」新潟中越地震
2005…「**愛**」愛知万博開催
2006…「**命**」秋篠宮家悠仁様ご誕生
2007…「**偽**」食品偽装問題多発
2008…「**変**」政界・気候まで変化様々
2009…「**新**」政権交代、スポーツ新記録
2010…「**暑**」全国平均気温観測史上最高
2011…「**絆**」東日本大震災の人の絆
2012…「**金**」金環日食、五輪最多金
2013…「**輪**」東京五輪決定、日本に輪
2014…「**税**」消費税17年ぶり引き上げ
2015…「**安**」テロや建築偽装で不「安」
2016…「**金**」五輪で「金」政治と「金」
2017…「**北**」北海道フィーバー、北朝鮮
2018…「**災**」各地で災害、パフハラン災も
2019…「**令**」天皇代替わり、令和
2020…「**密**」コロナ禍で3「密」回避
2021…「**金**」五輪金連発、大谷金字塔
2022…「**戦**」ウクライナ侵攻、サッカーW杯
2023…「**税**」増税議論活発、定額減税検討
2024…「**金**」五輪金、裏金、大谷値千金

でした。
当時の記憶が蘇りますね。

さて、今年の漢字は、
そして、来年以降の漢字は
どんな文字が
選ばれるのでしょうか？
子どもたちにとっても、
「将来に希望が持てる漢字」が
並んでほしいですね。

2年生が「おもちゃランド」で1年生をおもてなし！

11月27日(木)と28日(金)、1・2年生の各クラスで『おもちゃランド』が実施されました。

これは、例年2年生が生活科の学習で行っている取組で、

●身近にある物を使って工夫しておもちゃを作り、
集団で行う遊び方を考えてルールを守り、みんなで遊びを楽しもうとする学習で、
最後に1年生を招待して、作ったおもちゃで楽しく遊ばせることを通して、
充実感や自信をもち、自分自身の成長にも気づかせること

を、ねらいとしています。

このおもちゃランドは、1・2年生が一堂に会して…という形ではなく、
28日(木)には、2年3組と1年3組が、
29日(金)には、2年1組と1年1組・2組、2年2組と1年4組、2年4組と1年5組というように、
それぞれの学級で交流をしました。(※これは運動会での同じ組との組合せだそうです)
実は1年生を招待する前に、
いちご西保育園の園児を招いての交流も計画されていたのですが、
インフルエンザ感染拡大予防のため、残念ながら中止となっていました。
それもあって、この日を本当に待っていた2年生の子どもたちはやる気満々です！

どのクラスも、はじめの会から、自分たちで進行し1年生をもてなす2年生。
きっと何度も練習を重ねたのでしょう、
司会の子どもたちもしっかりと流れを覚え、先生の指示なしで会を進めていきます。

そしていよいよ、各班に分かれてのおもちゃ屋さんが開店しました。
アーチを作ってお出迎えする歓迎ぶりです。

「面白いですよ～！是非来てくださ～い！」
「じゃあ、いまからゲームの説明をしますね。…。」
「あ～っ、おいしい！もう1回あるから大丈夫、大丈夫！」

などと、2年生は1年生に優しく語りかけています。
ゲーム(おもちゃ)も非常に良く出来ており、ゲームの難易度も上手く調節してありました。
話を聞くと、9月にはおもちゃの試作を始めて何度も作り直したとのこと。
説明や呼び込みも、台本を作って何度も練習を重ねていたそうで、
加えて、店の列に並ぶためのラインまで引いてあったり、
来店記念のスタンプやシール、お土産も準備するという徹底ぶりで、
1年生をもてなし、楽しませようとする工夫に溢れていました。
一方招待された側の1年生も、
きちんと順番やルールを守り、譲り合って楽しく遊び、
終わった後に「ありがとうございました」「楽しかったです」など丁寧にお礼を言うなど、
この1年間の成長を感じさせる、非常に素晴らしい姿が見られました。

最後の会で、
1年生からの「2年生がとても親切で楽しかったです。ありがとうございます。」
という言葉に対して2年生からは、

「ありがとうって言ってくれて嬉しかったです。ありがとうございます。」
「1年生のみなさんが、楽しめてよかったです。」
「来年は1年生の番なので、がんばってください。」

といった返答がありました。
先輩として、1年生を立派にもてなし引っ張る2年生の姿に、
入学してからの2年間の成長の素晴らしさと頼もしさを強く感じた2日間でした

□わたしのめあては、「1年生にわかりやすくせつめいする」でした。だから、せつめいをがんばりました。ほかのことにも、じしんをもってチャレンジして、できたことをつづけていきたいと思いました。 **2年1組 西岡 杏咲**

□1年生がいっぱいもぐらたたきをしてくれてうれしかったです。じゅんびはたいへんだったけど、1年生が楽しくあそんでいるかおを見るとうれしかったです。 **2年2組 榮田 光音**

□1年生に楽しんでもらいたい気持ちで、おもちゃ作りをしました。あそび方のせつめいをがんばりました。 **2年3組 川上 凌空**

□1年生をまたせないように声かけをくふうしました。さいごまで楽しんでもらえるように「すごいね！」「やったね！」とはげましの言ばをかけました。1年生と楽しい時間をすごせてよかったです。 **2年4組 山野 夏生**